

28. 耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科部長 麻生丈一朗

耳鼻咽喉科が常勤3名体制になって2年目に入り、4～5月の緊急事態宣言発出時は一時手術を制限したものの、全体の手術件数は、ほぼ横ばいでした。その中でも、悪性腫瘍の患者数は増加しており、特に手術件数が増加しました。これは、形成外科医と合同で行う頭頸部悪性腫瘍に対する拡大切除術＋再建手術を再開したことが要因の一つと考えられます。来年は免疫チェックポイント阻害薬の導入も予定しており、今後も治療の選択肢を充実させていきたいと考えています。

また、年初～4月頃までは、例年になく少なかった突発性難聴症例が、後半に入って急激に増加したことも特徴的でした。元々、ストレスなどが誘因となり発症する可能性がある疾患であるため、COVID-19の感染拡大に伴う自粛や景気の低迷なども要因の一つとなっているかもしれません。今後も積極的に受け入れ、治療を行っていかうと思っています。

2021年も地域医療に貢献できるよう、診療の質の向上に努めてまいります。

入院患者疾患別内訳（2020年）

病名	総数	急患	手術件数	性別	
				男	女
悪性腫瘍	98	4	67	70	28
咽頭悪性腫瘍	36	0	16	32	4
甲状腺悪性腫瘍	18	0	17	9	9
悪性リンパ腫	17	0	16	8	9
喉頭悪性腫瘍	14	3	7	13	1
転移性リンパ節	5	1	5	2	3
その他	4	0	4	3	1
大唾液腺	2	0	1	2	0
口蓋	1	0	0	1	0
耳下腺	1	0	1	0	1
咽頭・扁桃・喉頭疾患	127	57	66	78	49
急性咽頭炎	31	28	0	18	13
扁桃肥大	31	0	30	15	16
扁桃周囲膿瘍	29	28	1	23	6
慢性扁桃炎	25	0	25	14	11
アデノイド肥大を伴う扁桃肥大	4	0	4	3	1
声帯ポリープ	4	1	3	3	1
声帯	3	0	3	2	1
外耳・中耳・内耳疾患	20	1	17	10	10
中耳真珠腫	13	0	13	7	6
中耳炎	4	0	3	0	4
その他	2	1	1	2	0
外耳炎	1	0	0	1	0
神経麻痺	6	2	1	5	1
顔面神経麻痺	6	2	1	5	1
鼻・副鼻腔疾患	55	1	52	38	17
鼻中隔彎曲症	39	0	38	28	11
その他	8	1	7	6	2
慢性副鼻腔炎	7	0	7	4	3
急性副鼻腔炎	1	0	0	0	1
良悪不詳の腫瘍	4	0	4	2	2
良悪不詳の腫瘍	4	0	4	2	2
良性腫瘍	39	0	39	16	23
その他	14	0	14	4	10
耳下腺良性腫瘍	12	0	12	6	6
甲状腺・副甲状腺良性腫瘍	8	0	8	2	6
鼻腔・副鼻腔良性腫瘍	3	0	3	2	1
口腔・咽頭・喉頭良性腫瘍	2	0	2	2	0
その他	86	29	29	39	47
突発性難聴	51	21	0	22	29
その他	27	6	23	12	15
唾石症	4	0	4	1	3
IgA腎症	2	0	2	2	0
鼻出血	2	2	0	2	0
総計	435	94	275	258	177